



御成門小学校

編集発行 〒105-0011 東京都港区芝公園 3-2-4

TEL : 03-3431-2766 FAX : 03-3431-0727 HP : <http://onarimon-es.minato-tky.ed.jp/>

新年度の準備を

校長 阿部 俊幸

早いもので今年度最後の1か月になります。学校では、これまでの取組みを振り返り、新年度の準備を進めています。その際には、保護者・学校運営協議会委員の皆様による学校評価と今年から実施した児童アンケートの内容も参考にさせていただきます。

令和5年度の御成門小学校は、以下の4つの学校の姿を目指して教育活動を行いました。

○子どもが安心して心を開き、喜々として学ぶ学校

～一人ひとりの子どもに寄り添い、「できた」「分かった」を実感する指導～

子どもたちの様子を丁寧に見取り、その行動の背景の理解に努める。一人ひとりのよさを引き出し、よさを認める指導を行い、全ての子どもがのびのびと自分らしく力を発揮できるようにする。授業においては、子ども一人ひとりの学習状況の把握に努め、それぞれに応じたきめ細かい指導・支援を行う。「できた」「分かった」体験を多くもたせ、「もう一度学びたい」「他のことにも挑戦したい」という意欲を育む学校を目指す。

○保護者・地域に愛される学校

～互いに理解し合い、それぞれの役割を担って連携・協働を～

保護者会や学校だより、ホームページ、X(旧ツイッター)など様々な機会を捉えて、日々の教育活動や子ども達の様子を積極的に伝える。また、保護者や地域の方々の声に耳を傾け、「子どもの成長のために」を視点として教育活動を推進する。

子どもの教育は、学校と家庭、地域の連携なくしては成り立たない。学校の教育計画(教育課程)を丁寧に伝え、深い信頼関係のもとそれぞれの役割を担い連携・協働することで、子どもは安心して自分らしく成長していくと考える。連携・協働をとおして、保護者・地域から愛される学校を目指す。

○地域に根ざした教育を実践する学校

～「地域を知り 地域とかわり 地域から学ぶ」実践を～

公立学校は地域コミュニティの核となる場所である。子どもを中心として、保護者の皆様と地域の方が集い、そうした環境の中で学ぶことができる「地域立」の学校を目指す。具体的には、地域の特色を生かした学習や、地域の方々との触れ合いを通じた学習を行い、子どもが地域を理解し、地域を愛し、地域とともに生きていく意識をもたせる。

○教職員が生きがいを感じる学校～互いに学び合い高め合う教職員集団に～

学校は、子ども一人ひとりのよさが発揮され、生き生きと活動する場所である。子どものために、教職員が組織的・意欲的に働くことが、本校教職員のミッションである。子どもの姿、子どものために働く教職員の姿から、保護者・地域からの信頼が深まり、教職員が生きがいを感じる学校を目指す。

御成門小学校がこのような姿になるよう、具体的な取組みを定めて教育活動を行ってきました。4月からは、『港区立小中一貫教育校御成門学園 御成門小学校・御成門中学校』として新たなスタートをします。本校をよりよくするアイデアがありましたら、ぜひお声を聞かせてください。どうぞよろしくお願いいたします。



3月の予定

丸数字は学年です。
SCはスクールカウンセラー来校日です。
SSWはスクールソーシャルワーカー来校日です。

月	火	水	木	金	土	日
				1 安全指導日 門出の会⑥ 水曜時程	2 土曜授業日 6年生を送る会 保護者会 校庭開放(午後)	3
4 全校朝会 水曜時程	5 クラブ活動 縦割り班活動	6 音楽朝会	7 算数タイム 避難訓練 水曜時程	8 水曜時程	9	10
11 全校朝会	12	13 児童集会	14 算数タイム	15 環境タイム 教育長特別授業 (5・6校時)⑤	16	17
18 卒業式予行⑤⑥	19 全校朝会	20 春分の日	21 給食終	22 卒業式 9:00受付開始 10:00開式	23	24
25 修了式	26 春季休業日始	27	28	29	30	31



3月の生活指導目標

一年間の生活を振り返ろう

3月、学校生活のまとめの時期を迎えました。新年度を気持ちよくスタートさせるために、一年間を振り返り、できるようになったことや今後挑戦したいことなどを意識させています。学習以外にも、挨拶や時間のこと、身の回りの整理整頓、友達との関わり方など多くのことを振り返ります。ご家庭でも話題にいただき、子供たちを励ましていただきますようお願いいたします。今年度も多くのご協力ありがとうございました。

(生活指導主任)

保護者会について

先日のがくぶりでもお知らせしましたが、3月2日(土)に学年末保護者会を行います。保護者会では、次年度の予定等についてもお知らせしますので、ご参加をお願いします。

全体保護者会 10:40～11:00
 体育館にて

学級保護者会 11:10～11:45
 各教室にて

能登半島地震募金活動について

1月23日～25日に、御成門小学校、御成門中学校合同で募金活動を行いました。今回の募金では、予想をはるかに上回る約18万円が集まりました。この活動をしたことで、少しでも被災した方の役に立つことができたと思い、うれしいです。今回の募金活動にご協力くださった保護者のみなさま、地域のみなさま、本当にありがとうございました。

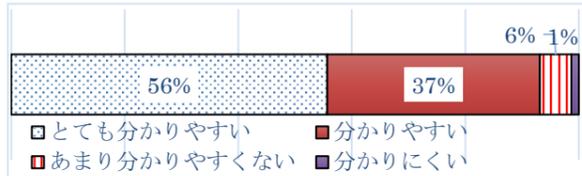
(代表委員会 委員長児童)

児童による学校生活振り返りアンケートの結果について(結果は裏面をご参照ください)

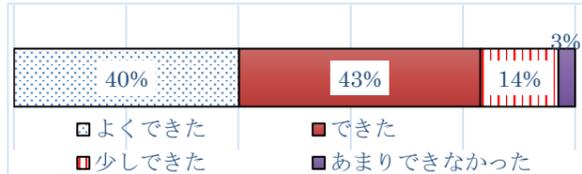
日頃の学習や学校生活についてアンケートを行いました。結果を受け、さらに学びを深め生き生きと生活できるように、御成門小学校の取り組みを検討していきます。今後もご協力よろしくお願いいたします。

児童による学校生活振り返りアンケートの結果

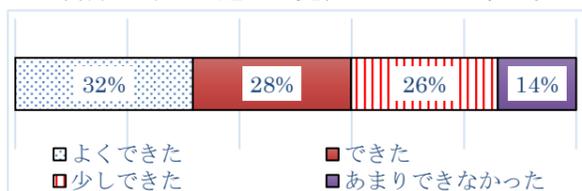
1 タブレットやプロジェクターを使った授業は分かりやすいですか。



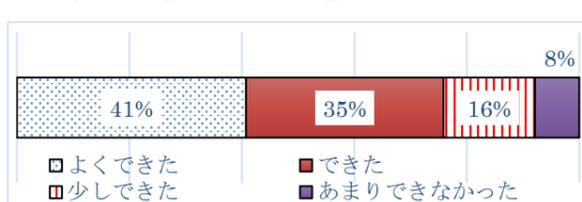
2 先生や友達の話を考えながら聞くことができますか。



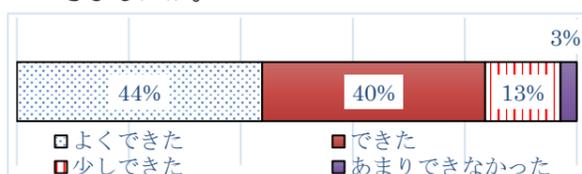
3 自分の考えを進んで発表できていますか。



4 環境を意識しながら生活できましたか。



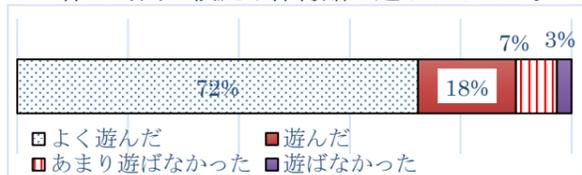
5 友達の気持ちを考えながら行動することができましたか。



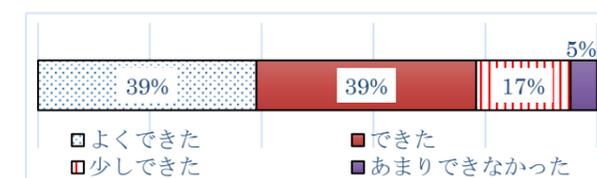
6 日本や外国のことに、さらに学びたいと思いましたか。



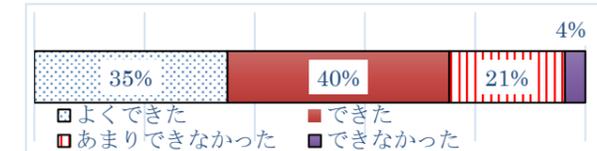
7 休み時間に校庭や体育館で遊びましたか。



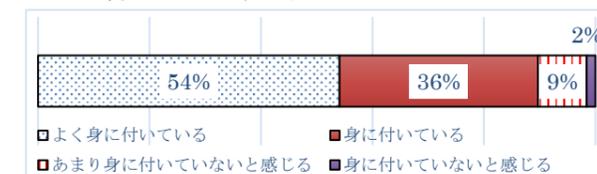
8 場に応じた言葉遣いができていますか。



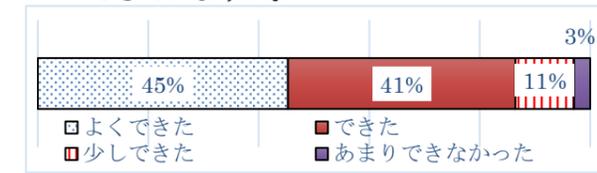
9 忘れ物をしないで学校生活を過ごすことができますか。



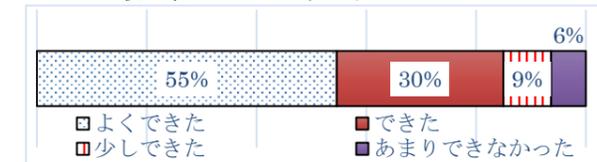
10 いざという時に身を守る手段や方法が身に付いていますか。



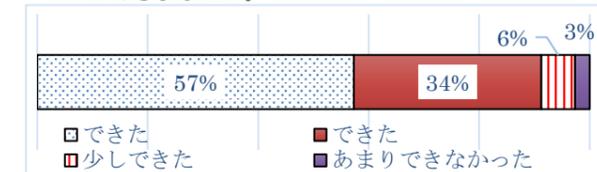
11 学校のルールを守って安全に過ごすことができますか。



12 縦割り班活動では、他の学年の友達と協力して取り組んでいますか。



13 (1~3年生は)係や当番で友達と協力して活動することができますか。(4年生以上は)クラブや委員会活動等を通して学校生活をよりよくすることができますか。



14 進んで地域の行事に参加していますか。



クラブ見学 (3年生)



3年生は、2月15日(木)にクラブ見学を行いました。クラスごとに学校内を回り、9つのクラブの様子を見学しました。どのクラブでも上級生が楽しそうに、また意欲的に活動している姿を見て、子供たちは目を輝かせていました。「入りたいクラブがたくさんあって、迷う。」「早くクラブ活動をやりたい。」という声も聞かれ、来年度から始まるクラブ活動にさらに期待が高まった様子でした。(特別活動担当)

国際理解・伝統文化ウィーク

【ASEAN諸国との交流(全学年)】2月20日(火)、御成門小学校の学区にある「日本アセアンセンター」の方々が来校し、学年ごとに交流活動を行いました。ASEAN諸国の異文化に触れて、文化の違いに気付きながら、互いの国の良さに気付くことや他国への興味をもつことをねらって毎年行っている活動です。どの学年も興味をもって楽しく体験や交流ができました。



←1年生は、タイの学校生活やカンボジアの遊びについて教わりました。



【3年生】オランダ大使館の公邸を訪問しました。大使の方と直接交流ができ、オランダの文化(食べ物や花)について深く知る機会となりました。



【1年生】ゲストティーチャーをお迎えして、お手玉、あやとり、紙風船、吹き矢を教わりました。また、保護者の方にもご協力いただき、けん玉やヨーヨーなどの昔遊びも体験しました。

【2年生】ラオスのプサロップというグループダンスを教してもらいました。みんなで一列になって、楽しく踊りました。

【4年生】お琴の学習をしました。初めは恐る恐るという様子で弾いていましたが、先生の指導を受けながら次第に堂々と良い音が出せるようになってきました。先生から「お琴では礼がとても大事です。」と教えていただき、最後はとても美しい姿勢で礼をしていました。

【5年生】セパタクロ(マレーシア、タイなど)やダーカウ(ベトナム)といったスポーツやバンブーダンス(ベトナム)をグループに分かれて体験しました。



【6年生】茶道体験と落語体験を行いました。茶道体験では、一つ一つの動作に意味があることを教わりました。慣れない正座に苦戦しながらも、作法通りにお茶をいただくことができました。落語体験では、表情や視線、声色を使い分けて複数の人を演じる先生の様子に、子供たちはみな釘付けでした。高座に座って演じる体験もでき、日本文化に触れる貴重な機会となりました。